



台湾市場の魅力について

2018年3月16日・17日

本日お話しする内容です

1 台湾について

2 台湾市場の5つの魅力

3 アジア・世界をリードする台湾企業

4 台湾証券取引所について



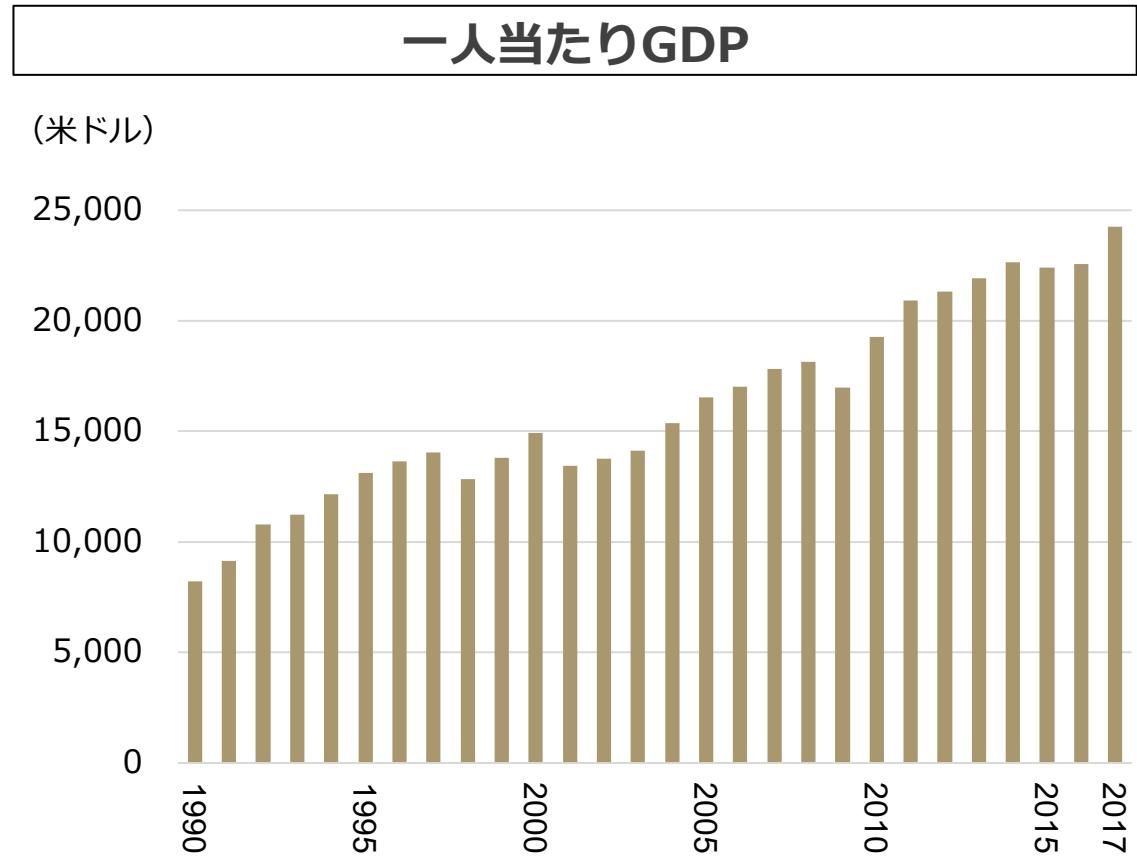
1

台湾について

1 台湾について | 着実な経済成長を実現 |

國土	約3.6万平方km 九州より一回り小さい
人口	約2,350万人
GDP	5,732億ドル
一人当たりGDP	約24,000ドル
経済成長率	3.4% (2010-2017年の年率換算)
通貨	台湾ドル 1 台湾ドル=約3.8円

着実に成長する台湾経済



出所:各種資料、台湾国家発展委員会2016年データブックなどより
バリュークリエイト作成

1 台湾について | 東アジア・東南アジアの中心に立地 |



アジアの都市に近い台北

フライト時間 (概算)		
	台北	東京
上海	約1.5時間	約4時間
香港・深圳	約1.5時間	約5.5時間
バンコク・ホーチミン	約3.5時間	約6-7時間
ジャカルタ	約5.5時間	約7.5時間
シンガポール	約4.5時間	約7.5時間
ソウル	約2.5時間	約2.5時間
マニラ	約2時間	約4.5時間

1 台湾について | 魅力的な食べ物、歴史、友好的な人々 |



1 台湾について | IT、モノづくりからバイオ医薬まで |



経済政策

5大イノベーション研究開発計画

- グリーンエネルギー技術
- スマート機械
- アジアシリコンバレー計画
- バイオテクノロジー
- 国防産業

世界経済フォーラムの国際競争力レポートでは、台湾の産業クラスター発展指数は世界第2位にランキング

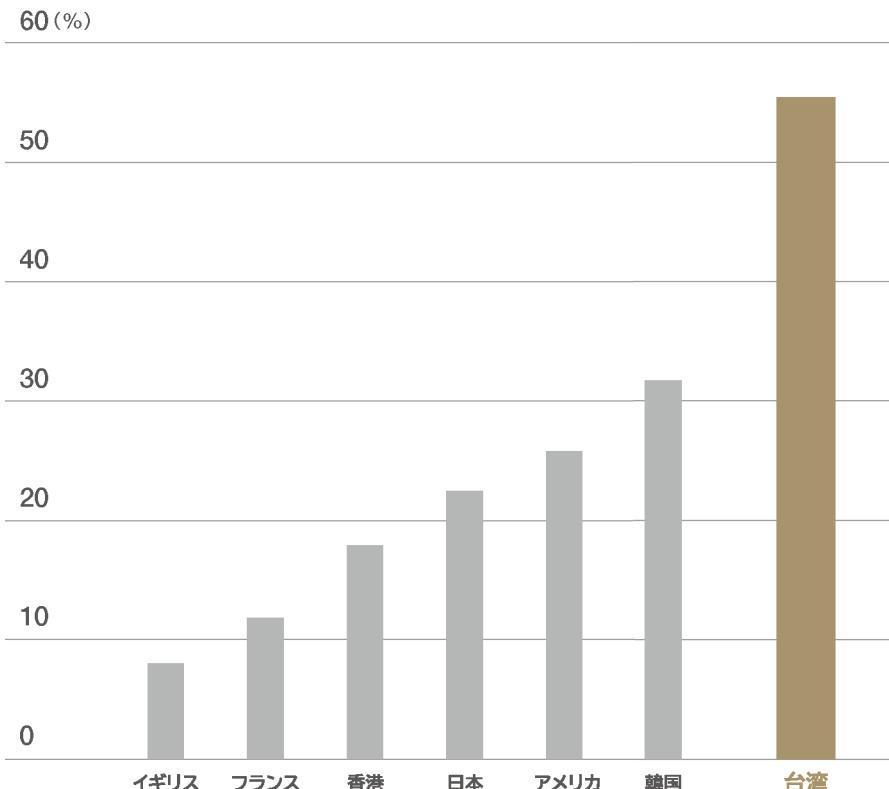


2

台湾市場の 5つの魅力

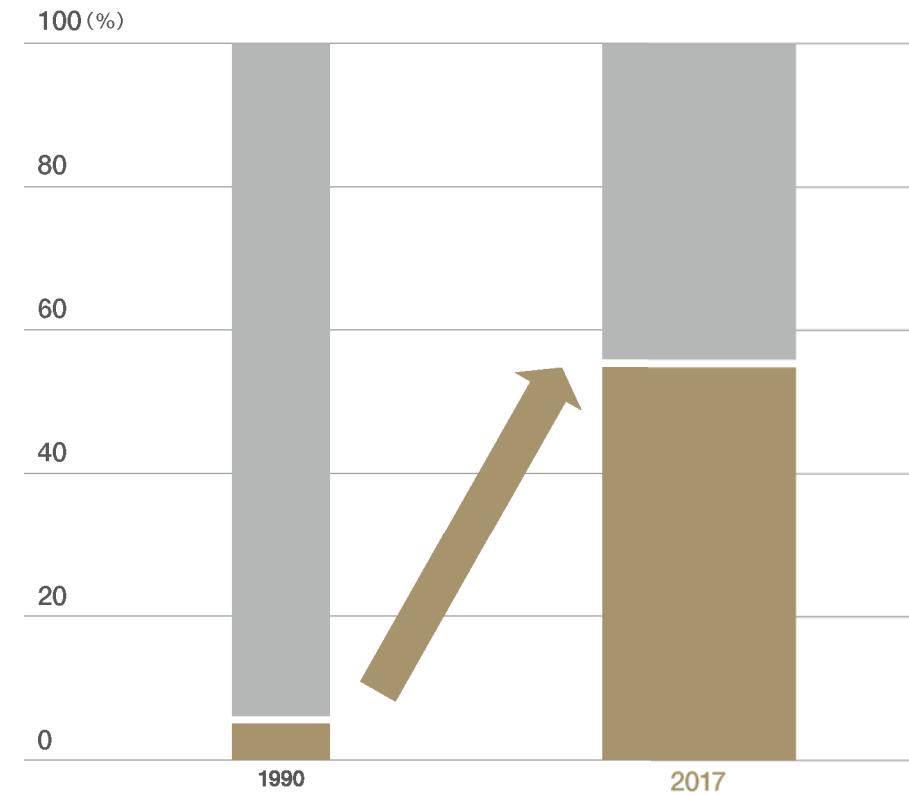
- 1 ITの未来に投資するなら台湾
- 2 スマホも台湾製部品で成り立っている
- 3 台湾には世界一の製品・企業がある
- 4 世界に広がる華人ネットワークを活用
- 5 世界の投資家が注目している台湾市場

台湾は証券市場に占める
IT産業の時価総額比率が高い



出所：台湾証券取引所、Bloombergよりバリュークリエイト作成

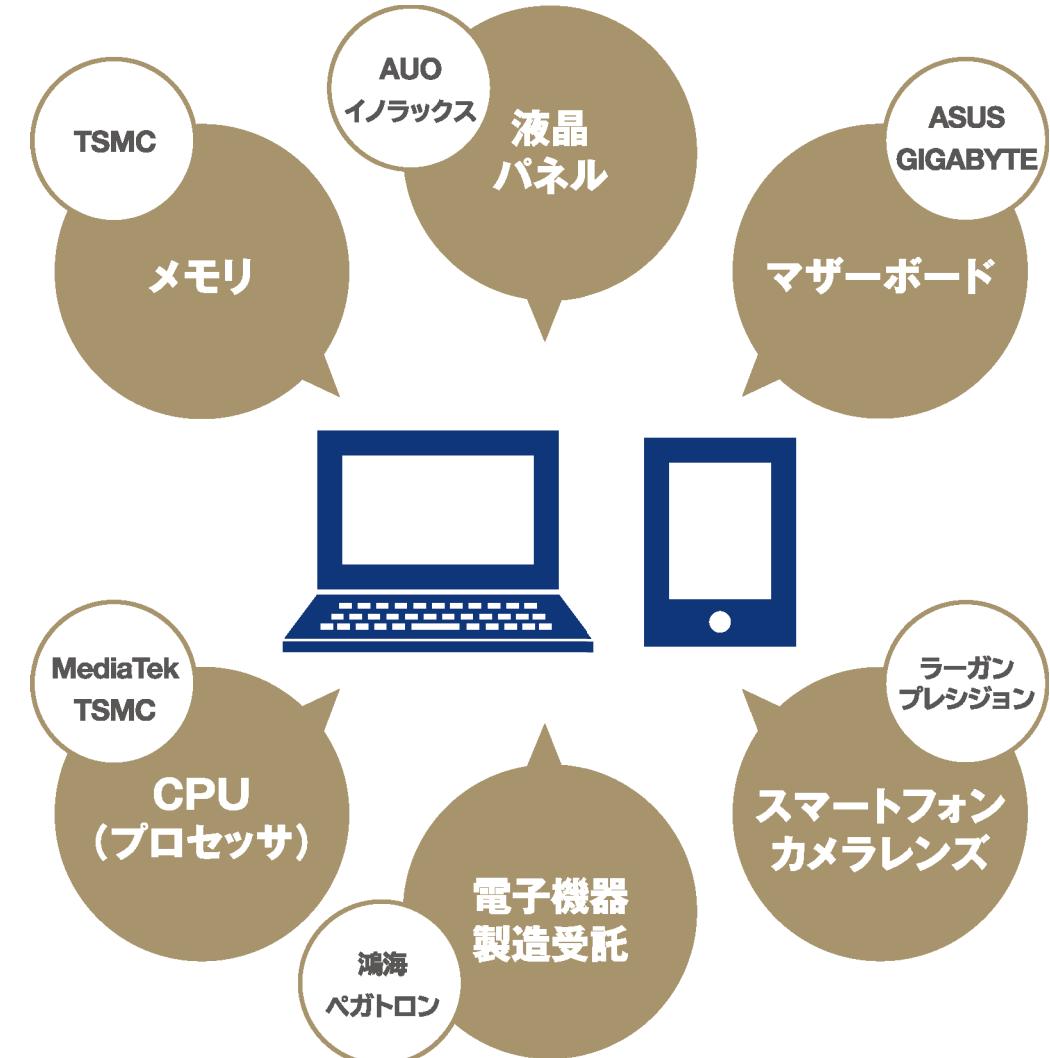
過去25年間で
台湾市場のIT比率は大きく上昇



出所：台湾証券取引所データよりバリュークリエイト作成

2 台湾市場の5つの魅力 | ②PC・スマホも台湾製部品で成り立っている |

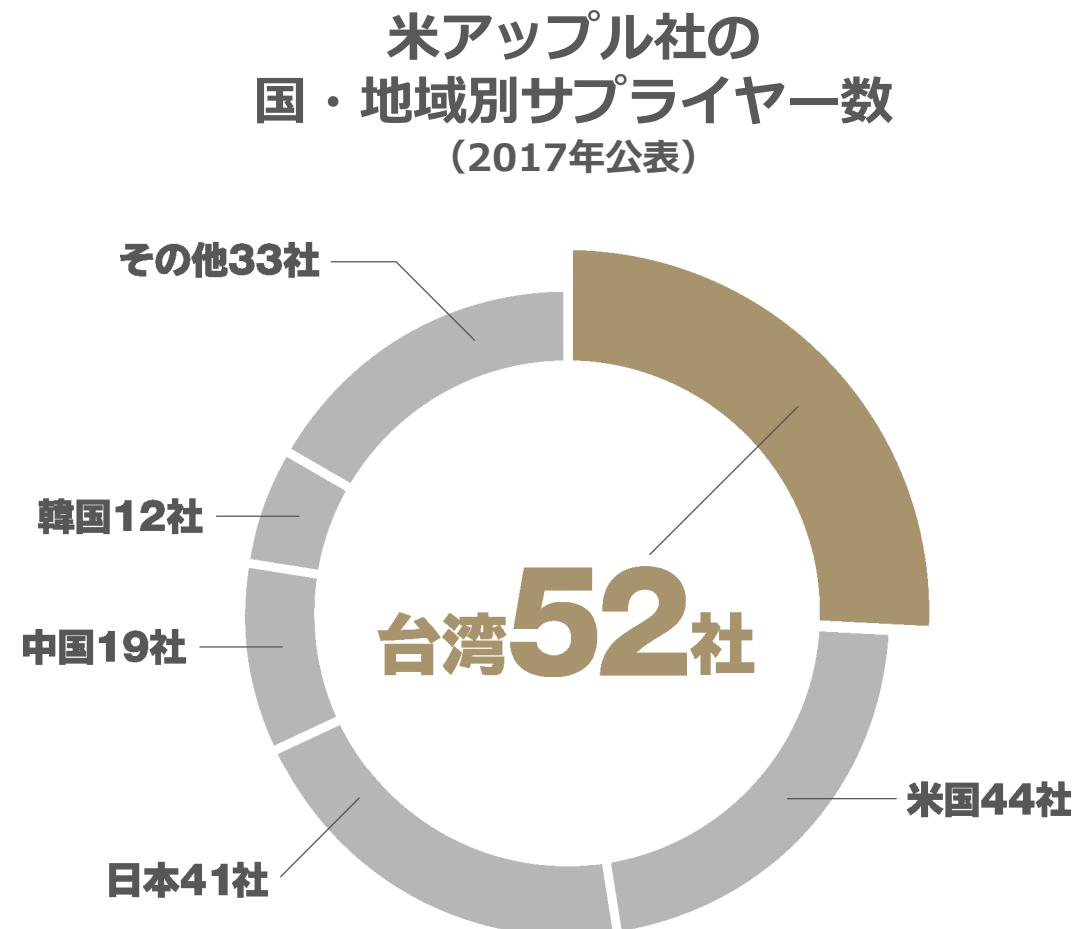
PC・スマホも
台湾製部品で成り立っている



出所：各種資料よりバリュークリエイト作成

2 台湾市場の5つの魅力 | ②PC・スマホも台湾製部品で成り立っている |

米アップル社のサプライヤー数は
台湾企業が6年連続で世界一



出所：各種資料よりバリュークリエイト作成

2 台湾市場の5つの魅力 | ③台湾には世界一の製品・企業がある |

台湾企業の製品が現代社会を支えている



注：金額または数量シェア

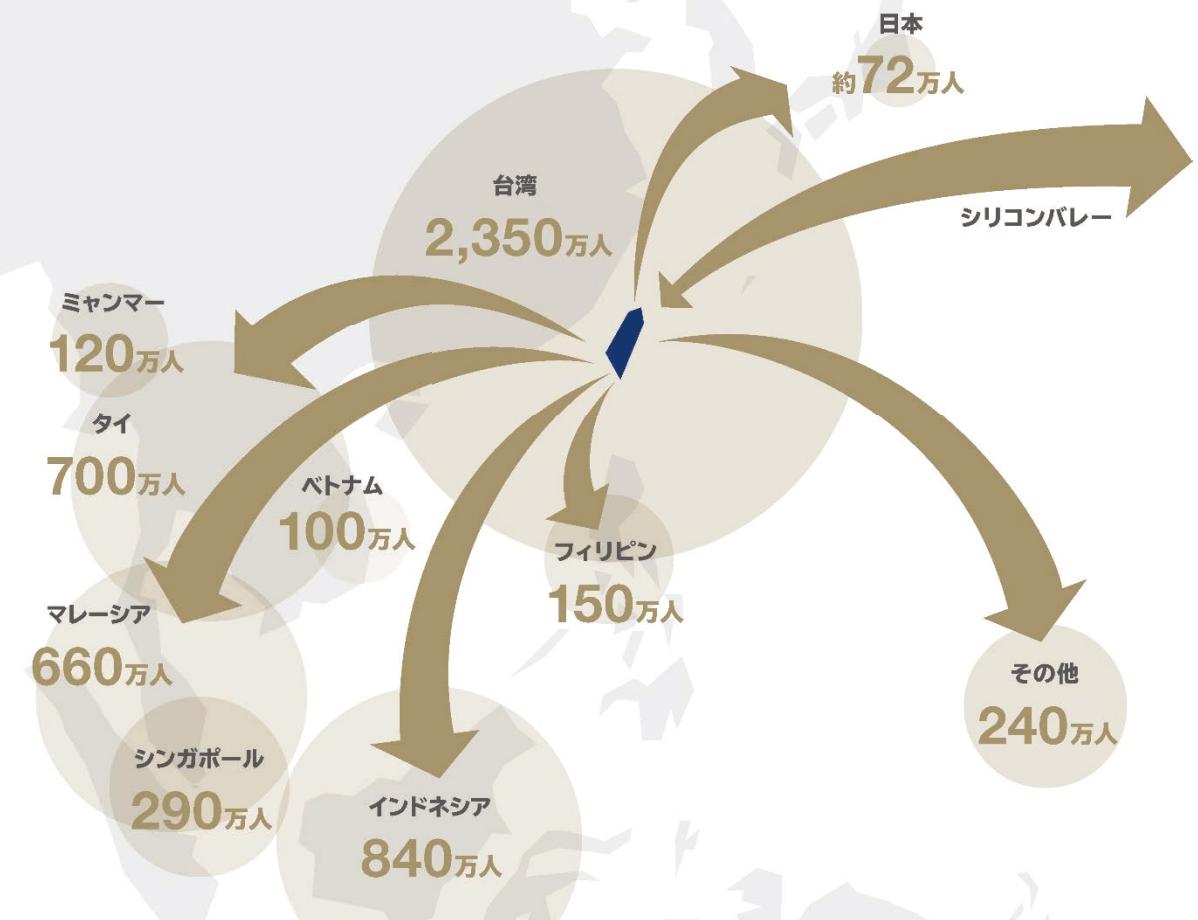
出所：台湾経済部技術処IT IS資料よりバリュークリエイト作成

「機能性繊維素材」及び「サックス」について台湾貿易センター資料より作成

2 台湾市場の5つの魅力 | ④強い華人ネットワークと高い親日度 |

中国・アジアを軸に世界で活躍する台湾企業

世界の生産拠点である中国やASEAN、インドなどのアジア諸国との地理的な近さ、世界に広がる中国人ネットワークを活かして、グローバルに生産、販売を展開しています。

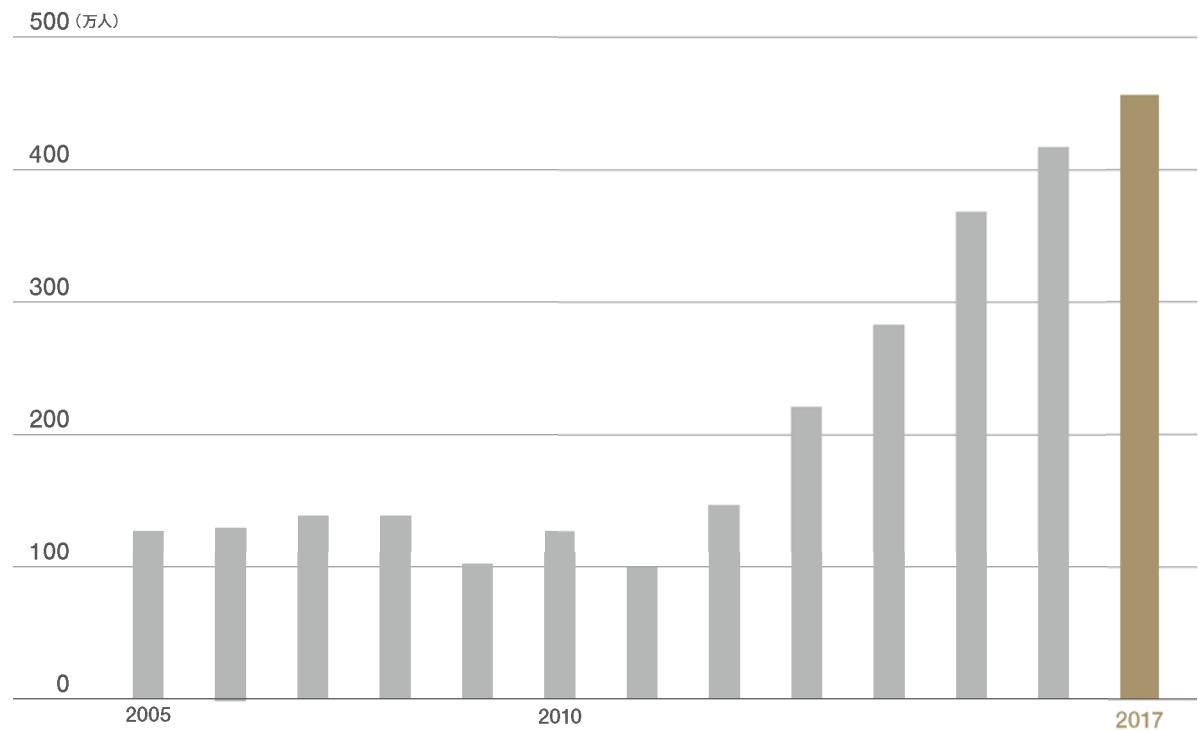


出所：僑務委員会資料等よりバリュークリエイト作成

2 台湾市場の5つの魅力 | ④強い華人ネットワークと高い親日度 |

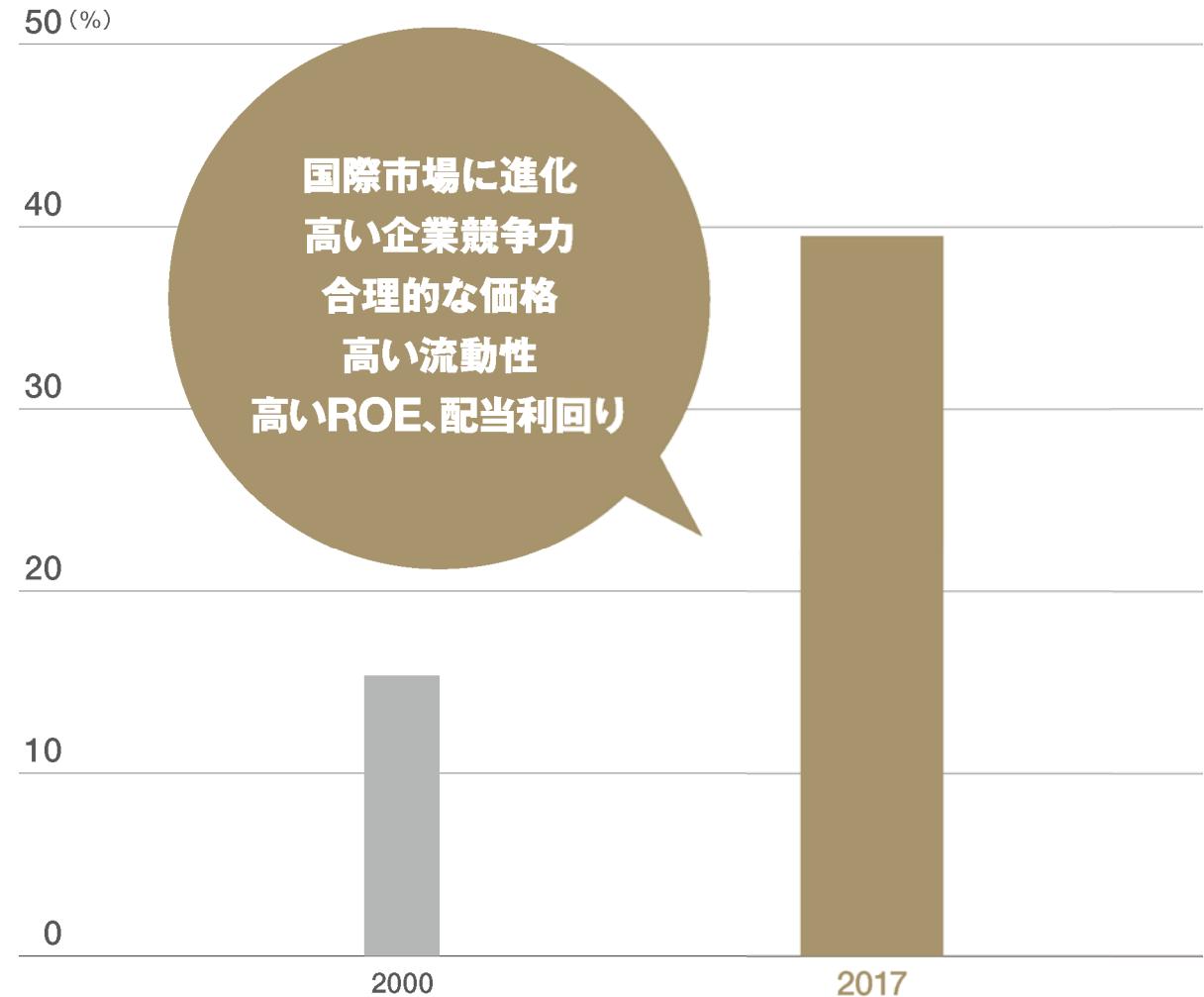
- **高い親日度**
- **東日本大震災での義援金世界一**
- **日本映画の人気**（「君の名は。」、ジブリなど）
- **増加する観光客**（日・台湾とも）
- **企業どうしのつながりも深い**

増加する訪日台湾人



出所:日本政府観光局よりバリュークリエイト作成

海外投資家持ち株比率は
大幅に上昇



出所:台湾証券取引所よりバリュークリエイト作成

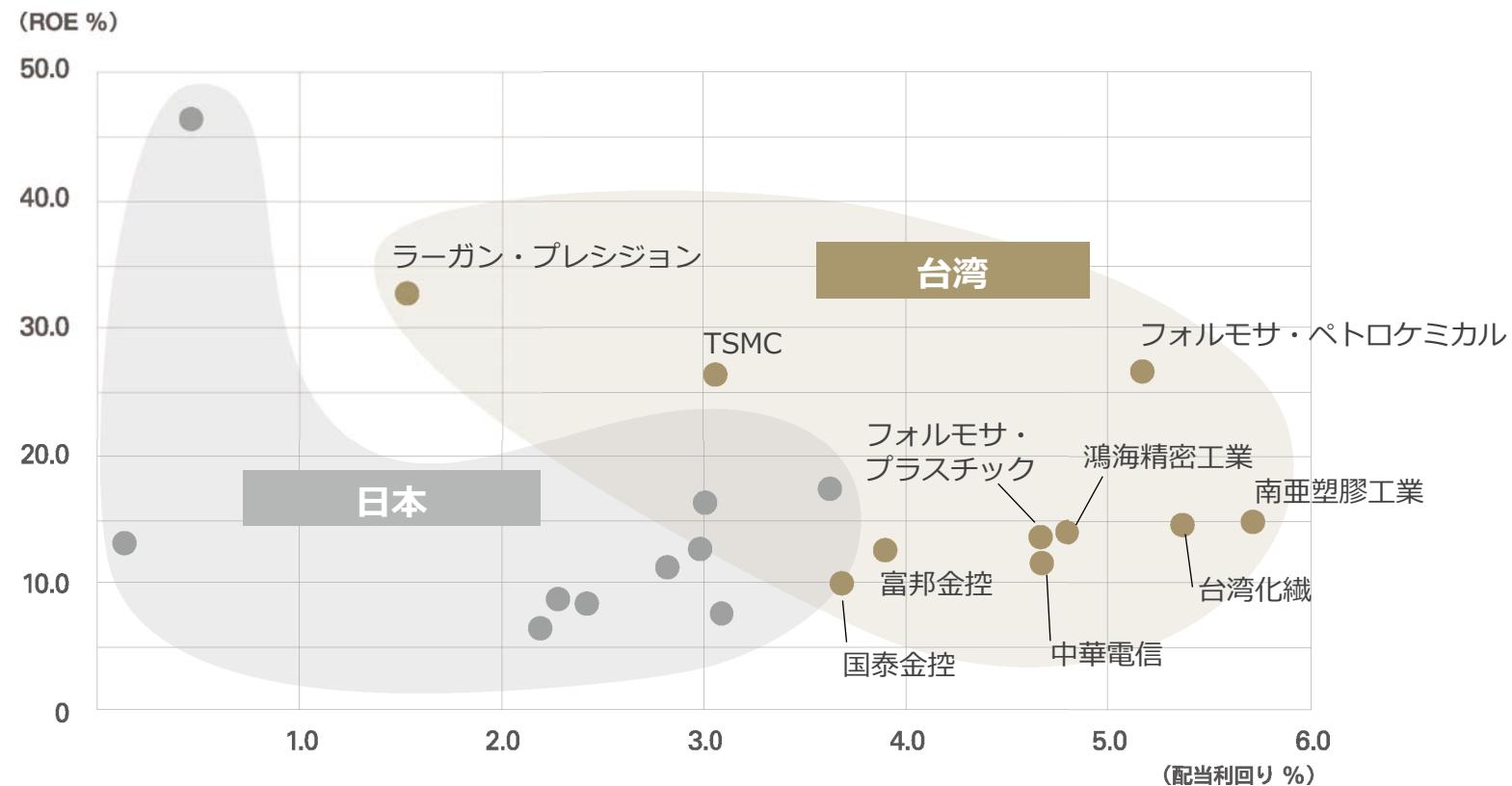
日本と比べて高い配当利回り



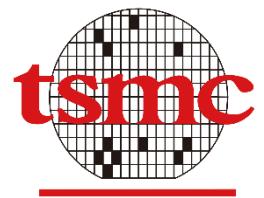
2 台湾市場の5つの魅力 ⑤世界の投資家が注目している台湾市場

台湾企業のROEと配当利回りは高い

台湾/日本の時価総額トップ10企業のROEと配当利回り



出所:Bloombergよりバリュークリエイト作成



Motion Control and System Technology



3

アジア・世界を
リードする
台灣企業

3 アジア・世界をリードする台湾企業 | 時価総額上位10社 |

台湾市場の時価総額トップ¹⁰

ティッカー	銘柄名	業種	時価総額(兆円)
1 2330	台湾積体電路製造 (TSMC)	電子	22.6
2 2317	鴻海精密工業 (ホンハイ・プレシジョン)	電子	6.3
3 6505	台塑石化 (フォルモサ・ペトロケミカル)	石油化学	4.2
4 2412	中華電信 (チョンホア・テレコム)	通信	3.1
5 2882	国泰金控 (キャセイ・フィナンシャル)	金融	2.5
6 1301	台湾塑膠工業 (フォルモサ・プラスチックス)	化学	2.4
7 1303	南亞塑膠工業 (ナンヤ・プラスチックス)	化学	2.3
8 1326	台湾化纖 (フォルモサ・ケミカルズ&ファイバー)	化学	2.3
9 3008	大立光電 (ラーガン・プレシジョン)	電子	2.0
10 2881	富邦金控 (フボン・フィナンシャル)	金融	2.0

参考 日本企業の時価総額

トヨタ	23.5兆円
ソフトバンク	9.8兆円
みずほFG	5.2兆円
パナソニック	4.0兆円

出所:Bloomberg

※1台湾ドル=3.8円で計算／2017年12月末時点

3 アジア・世界をリードする台湾企業 | Nikkeiアジア300 |

日本経済新聞社と
Nikkei Asian Reviewによる
アジアの有力企業「Asia300」には
台湾の40社が選出

社名	業種	社名	業種
台湾積体電路製造 (T S M C)	半導体	遠東新世紀	繊維
鴻海 (ホンハイ) 精密工業	情報機器	聯華電子 (U M C)	半導体
中華電信	通信	研華 (アドバンテック)	情報機器
国泰金融控股	金融	宝成工業	衣料
富邦金融控股	金融	台湾水泥 (台湾セメント)	セメント
台湾塑膠工業 (台湾プラスチック)	化学	儒鴻企業 (エクラット・テキスタイル)	繊維
台達電子工業 (デルタ電子)	電子機器	豊泰企業	衣料
聯發科技 (メディアテック)	半導体	群創光電 (イノラックス)	電子機器
大立光電 (ラーガン・プレシジョン)	電子部品	南亞科技 (ナンヤ・テクノロジー)	半導体
中国信託金融控股	金融	友達光電 (A U O)	電子機器
統一企業	食品・流通	巨大機械工業 (ジャイアント)	自転車
中国鋼鉄	鉄鋼	仁宝電腦工業 (コンパル)	情報機器
日月光半導体製造 (A S E)	半導体	光宝科技 (ライトン)	電子機器
兆豐金融控股	金融	長榮航空 (エバー航空)	航空
可成科技 (キャッチャー・テクノロジー)	金属部品	宏達國際電子 (H T C)	通信機器
華碩電腦 (エイスース)	情報機器	中華航空	航空
広達電腦 (クアンタ)	情報機器	裕隆汽車製造	自動車
和泰汽車	自動車	長榮海運	海運
和碩聯合科技 (ペガトロン)	情報機器	上銀科技 (ハイWIN・テクノロジーズ)	機械部品
正新橡膠工業	自動車部品	宸鴻光電科技 (T P K)	電子部品

3 アジア・世界をリードする台湾企業 | 高いESG評価 |

高い国際評価 RobecoSAMの
サステナビリティイヤーブック2018で
4社がゴールド受賞

スイスのロベコSAM社の世界主要企業のサステナビリティ/ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組み評価における、2018年のゴールド受賞企業数

日本5社

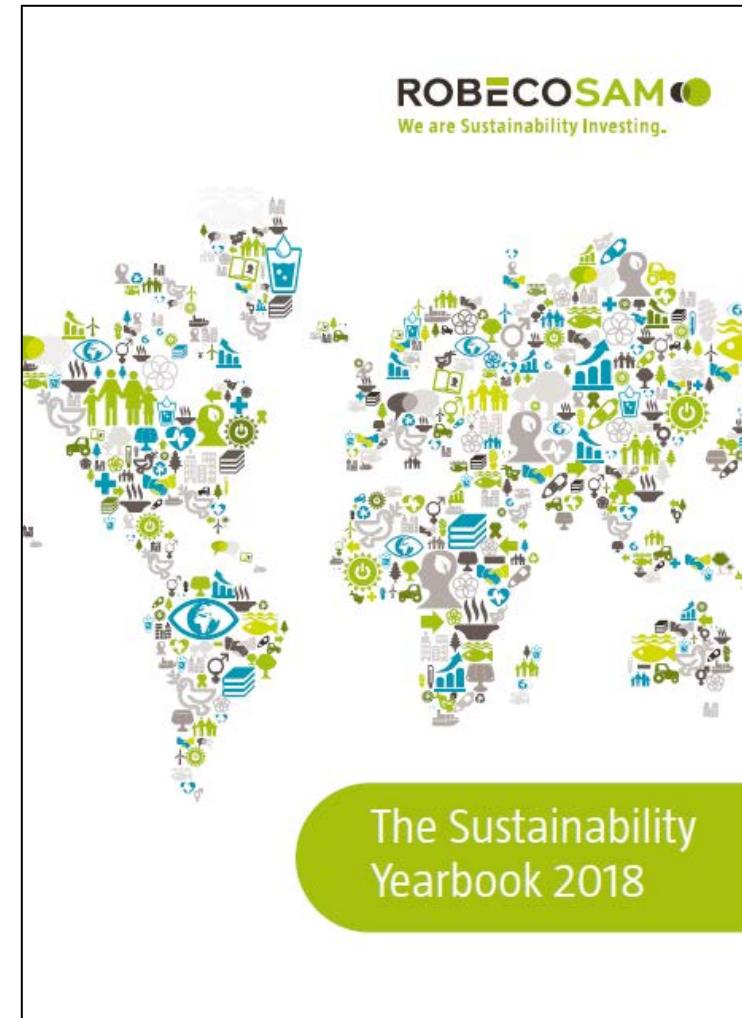
台湾4社

TSMC (台湾積体電路製造)

デルタ電子 (台達電子工業)

AUO (友達光電)

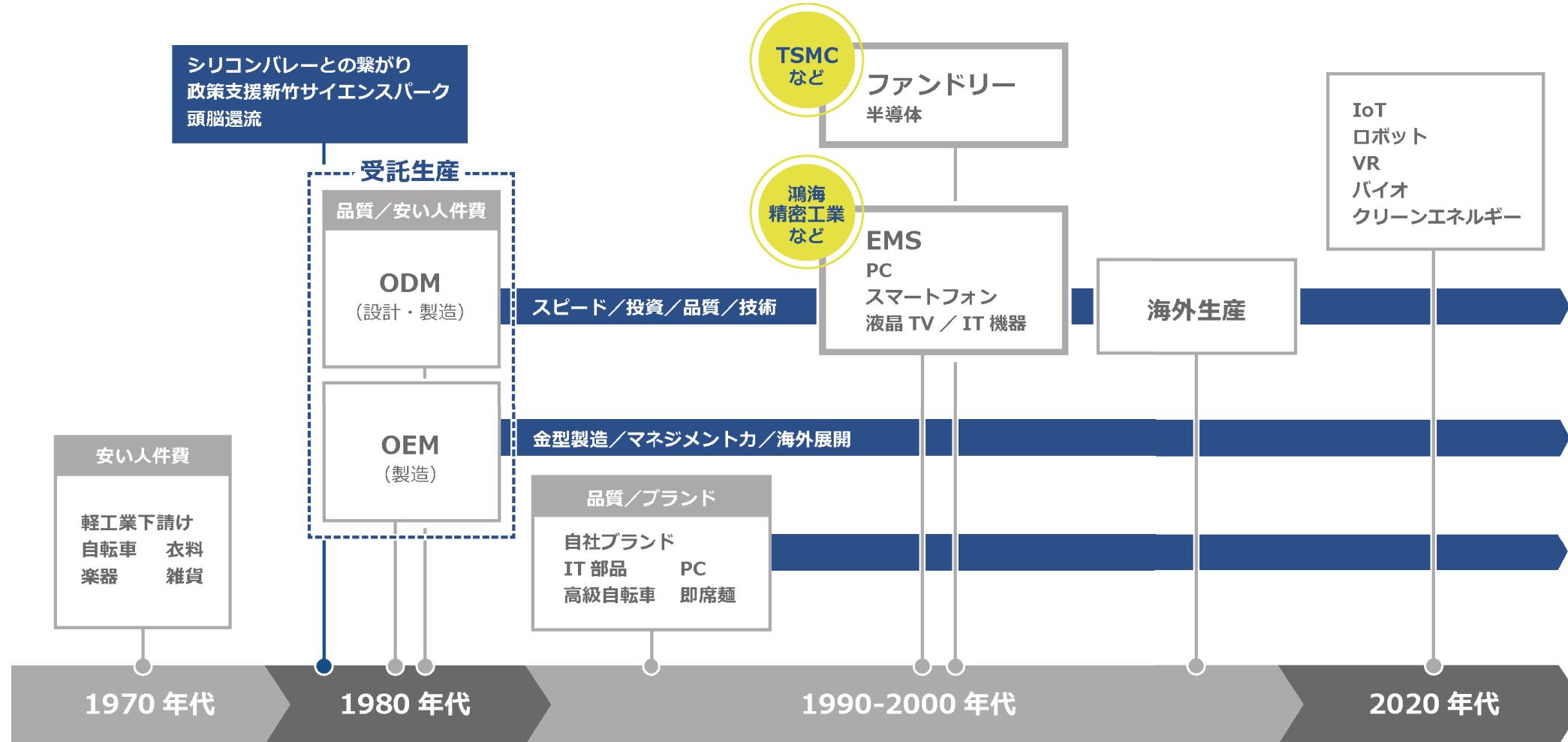
ASE (日月光半導体製造)



出所：HP

3 アジア・世界をリードする台湾企業 | 台湾企業の高度化 |

「産業の空洞化」に陥らず、「産業の高度化」を実現



3 アジア・世界をリードする台湾企業 | 強みと課題・対応策① |

強み

迅速な意思決定

柔軟性

強いリーダーシップ

世界的なネットワーク

モノづくり力（大量生産）

起業家精神

課題

中国製造業の台頭/地政学的リスク

ソフト・基礎的な研究開発力

カリスマ創業者の高齢化

対応策

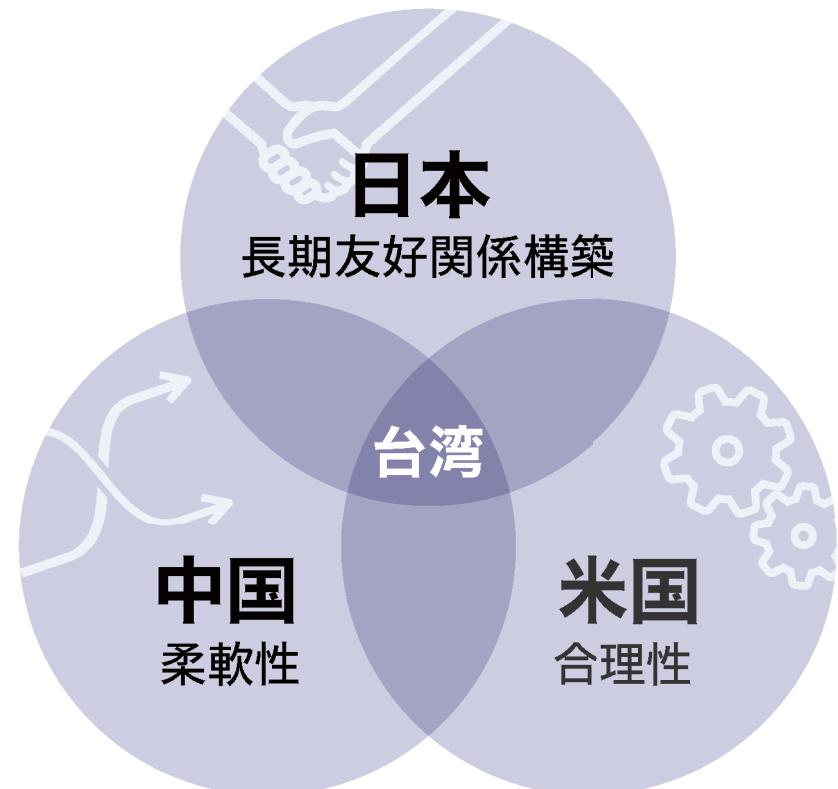
海外展開の拡大（インド、ベトナム等）

アライアンス、VR、IoT、ロボット、
バイオ技術に投資

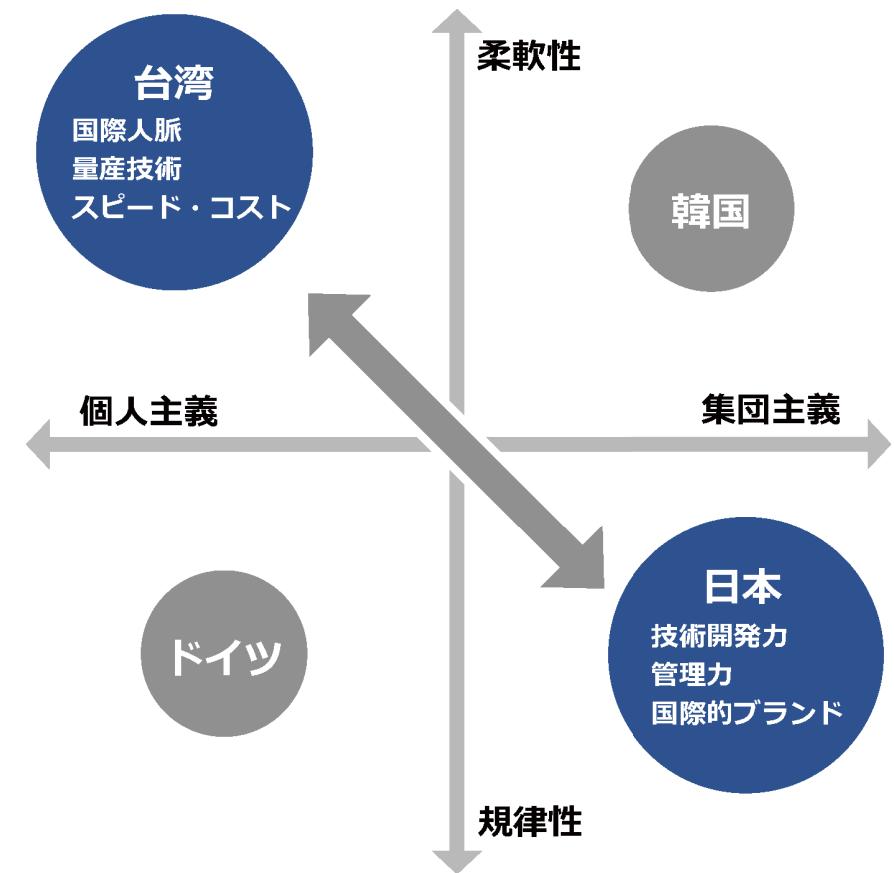
世代交代、次世代経営者育成

3 アジア・世界をリードする台湾企業 | 強みと課題・対応策② |

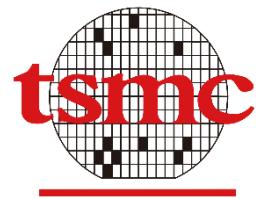
台湾企業は日中米の良いところを兼ね備えている



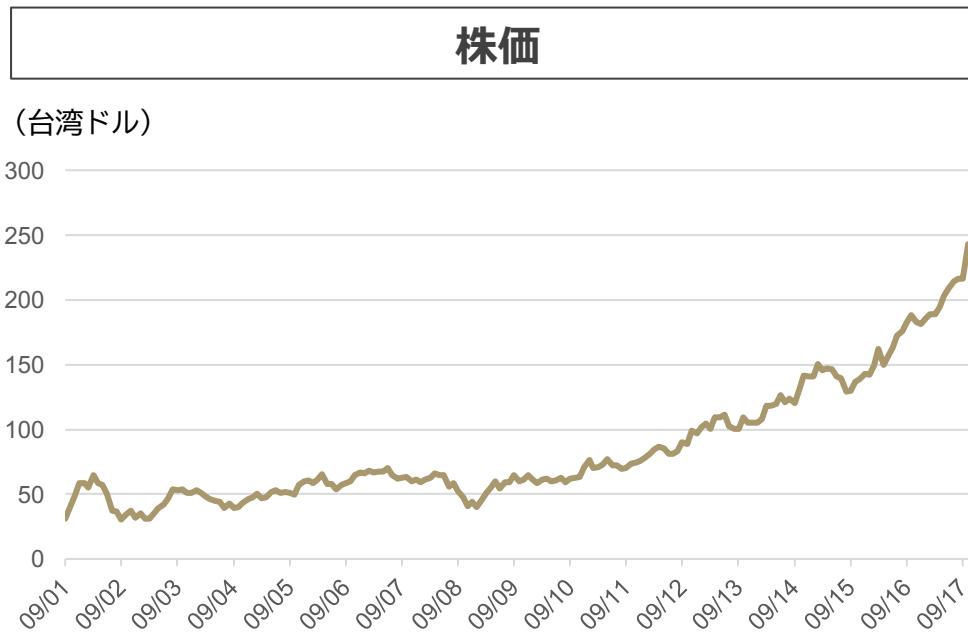
台湾と日本は良い補完関係を構築できる



3 アジア・世界をリードする台湾企業 | TSMC (台湾積体電路製造公司) |

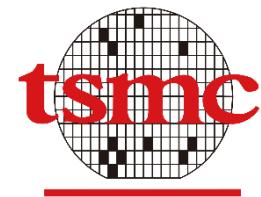


- 半導体受託生産（ファンドリー）世界トップ企業。
- 時価総額23兆円と台湾証券取引所で第1位。
- 製造ラインを持たない（ファブレス）企業を向けにIC（集積回路）を提供。

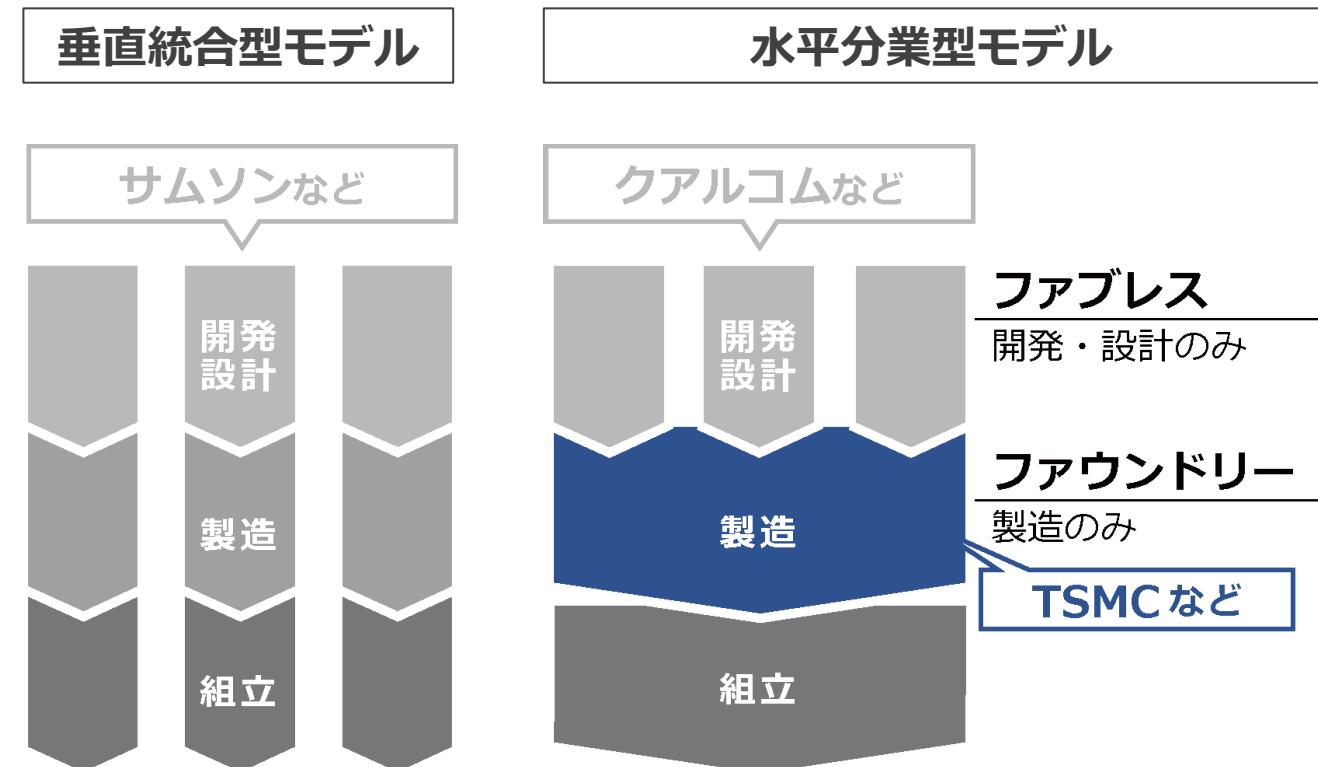


出所：Bloomberg等よりバリュークリエイト作成

3 アジア・世界をリードする台湾企業 | TSMC (台湾積体電路製造公司) |



- 世界に先駆けて水平分業型の半導体受託生産で成功
- AI、自動運転、IoT、仮想通貨などのIT革命が成長を牽引
- アップルのスマートフォン依存から脱却が進む
- 創業者のモリス・チャン氏はForbes誌で「アジアで最も優れた経営者」に選出



3 アジア・世界をリードする台湾企業 | 鴻海 (ホンハイ) 精密工業 |



EMS(電子機器の受託生産を行うサービス) の世界トップ企業。売上高16兆円。シャープとの資本・業務提携により、技術力を強化。



出所 : Bloomberg等よりバリュークリエイト作成

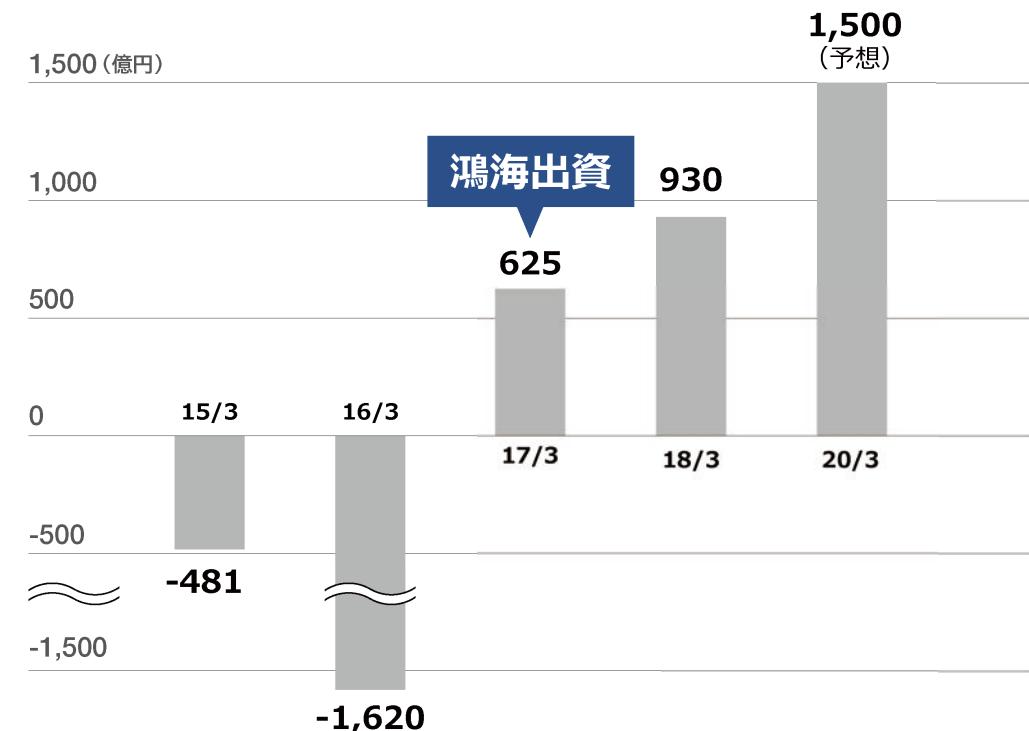


3 アジア・世界をリードする台湾企業 | 鴻海 (ホンハイ) 精密工業 |



- スマートフォンや薄型テレビなどの電子機器を受託生産する世界最大手
- アップル製品をはじめ、世界の有力メーカーの製品を生産
- 従業員数100万人以上で製造業で世界最大規模
- 中国最大の輸出企業グループ
- 迅速な意思決定、金型技術に支えられた品質、実行スピードで突出
- シャープの約66%を保有、自主再建を支援、業績回復、東証1部復帰を実現

シャープの営業利益は回復基調に転じた



出所：Bloomberg等よりバリュークリエイト作成

3 アジア・世界をリードする台湾企業 | ラーガン・プレシジョン |



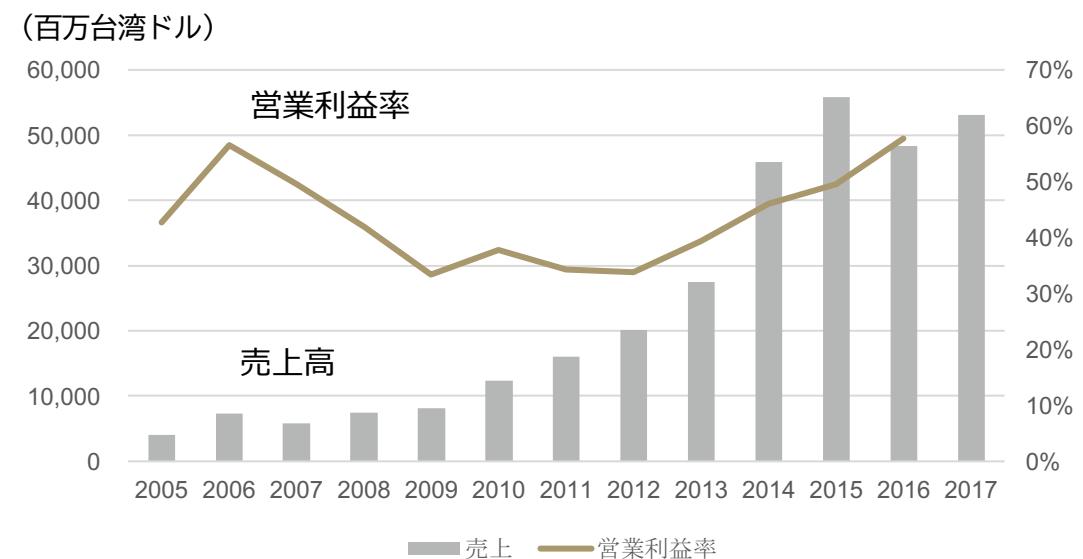
スマートフォンに搭載されるカメラ用光学レンズ
製造の世界最大手。
アップル社のiPhoneなどにも搭載。



株価



売上高と営業利益率



出所 : Bloomberg等よりバリュークリエイト作成

3 アジア・世界をリードする台湾企業 | ラーガン・プレシジョン |



大立光電

- スマートフォン向けのカメラレンズで世界シェア3割、米アップルが主要顧客
- カメラメーカーにレンズを供給していたが、カメラのデジタル化の波に乗り、成長
- 高付加価値、高い収益性（営業利益率50%前後）を実現。

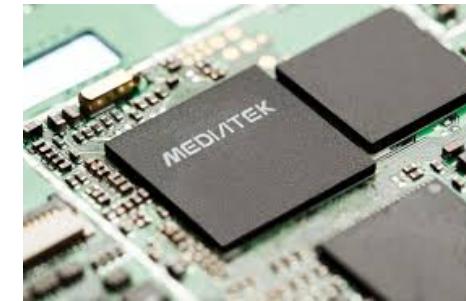


出所：各種資料よりバリュークリエイト作成

3 アジア・世界をリードする台湾企業 | メディア・テック |



世界を代表するファブレス半導体メーカー。
モバイル機器に強いが、アリババとの提携など、新たな展開を進める



出所：Bloomberg等よりバリュークリエイト作成

3 アジア・世界をリードする台湾企業 | メディア・テック |



- コネクテッドデバイス（モバイル端末、自動運転、IoTなど）向け半導体の世界的リーダーで、年間15億台以上の機器で使われている。
- 低価格スマートフォン向け半導体向けから、IoT分野にシフトを進める。
- AIスピーカー向け半導体で推定シェア7割、 Amazon「エコー」にも搭載。新たに、アリババ（中国）と提携。
- TSMCのCEOも務めた蔡CEOがリード

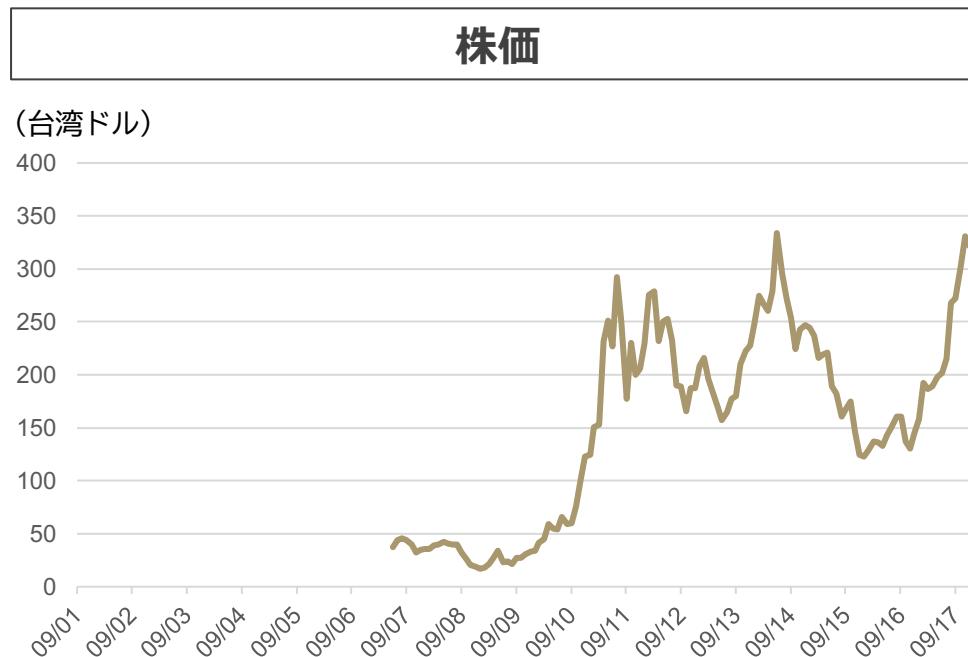


出所：各種資料よりバリュークリエイト作成

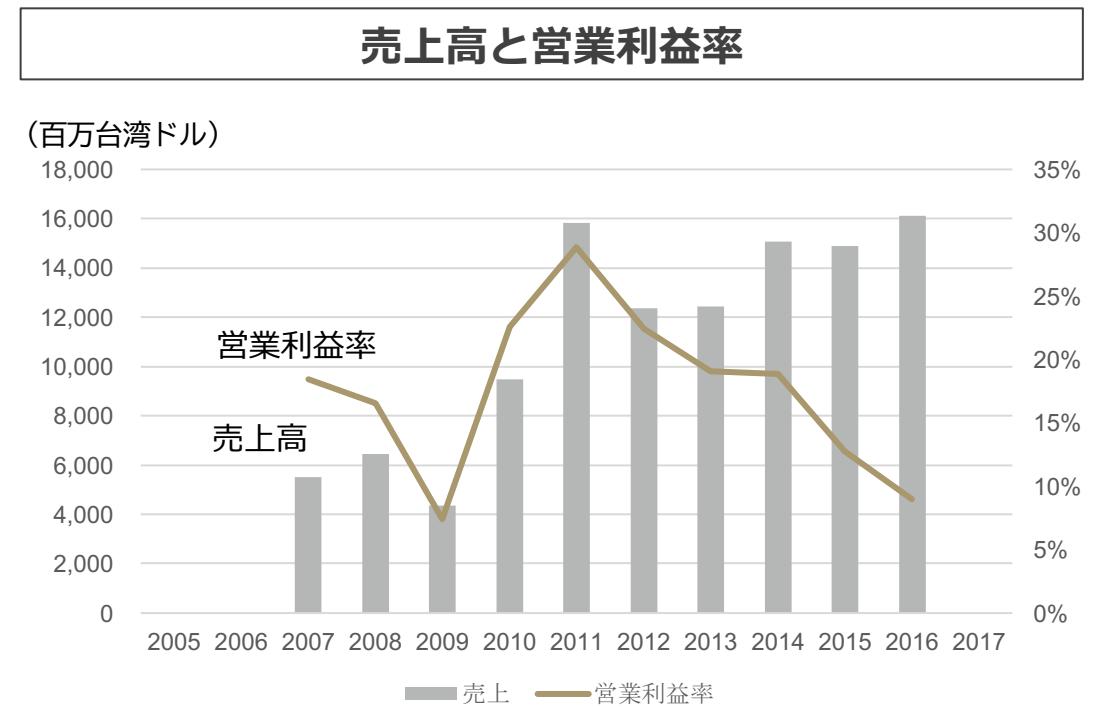
3 アジア・世界をリードする台湾企業 | ハイWIN・テクノロジーズ |



- 精密機械部品（ボールねじ、リニアガイドウェイ、リニアモータなど）の専門メーカー
- 売上高の3割以上は半導体などのテクノロジー業界
- ボールネジなど直動機器の生産で世界2位、急速に追随



出所：Bloomberg等よりバリュークリエイト作成



3 アジア・世界をリードする台湾企業 | ハイWIN・テクノロジーズ |



- 直動軸受（ボールねじ、リニアガイドウェイなど）メーカー。日本のTHK、NSKなどを追い上げている
- ハイWINは、顧客が「ハイテクで勝つ（ワイン）ように」との思いを込められている
- 世界的な需給逼迫で、これまで参入できなかつた日本企業からも受注に成功
- 長期経営で、不況局面でもマーケティング、R&D投資を継続
- 太陽光発電関連事業は苦戦

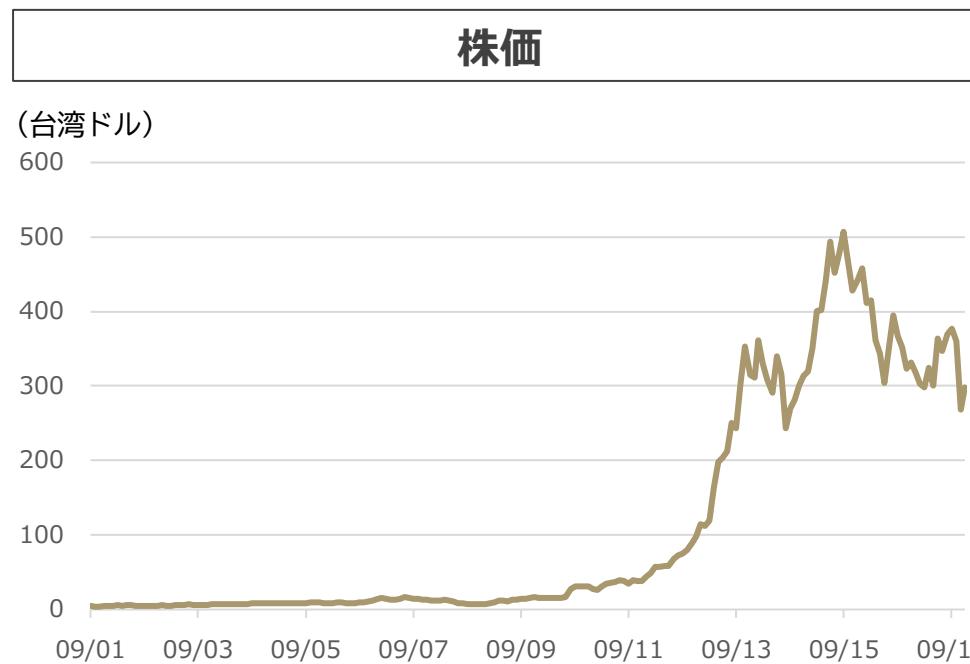
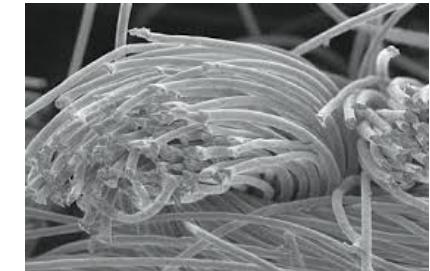


出所：各種資料よりバリュークリエイト作成

3 アジア・世界をリードする台湾企業 | エクラ・テキスタイル |

Eclat

世界の機能繊維の約7割が台湾から供給。エクラは最大手。
ナイキ、ユナイテッドアローズ、ギャップなどに供給
高いROE (25-30%)、高い配当性向 (60-70%)



出所 : Bloomberg等よりバリュークリエイト作成

Eclat

- アディダス、ナイキ、ユナイテッドアローズ、ギャップ、ルルレモン（ヨガブランド）などに供給
- イノベーション力が高い
- 市場の変化に迅速に対応して、ECも強化、アマゾンにも供給
- 環境配慮型の製品を開発





4 台灣証券取引所について

4 台湾証券取引所について



時価総額
約120兆円

参考／東証一部
約700兆円

2017年12月時点

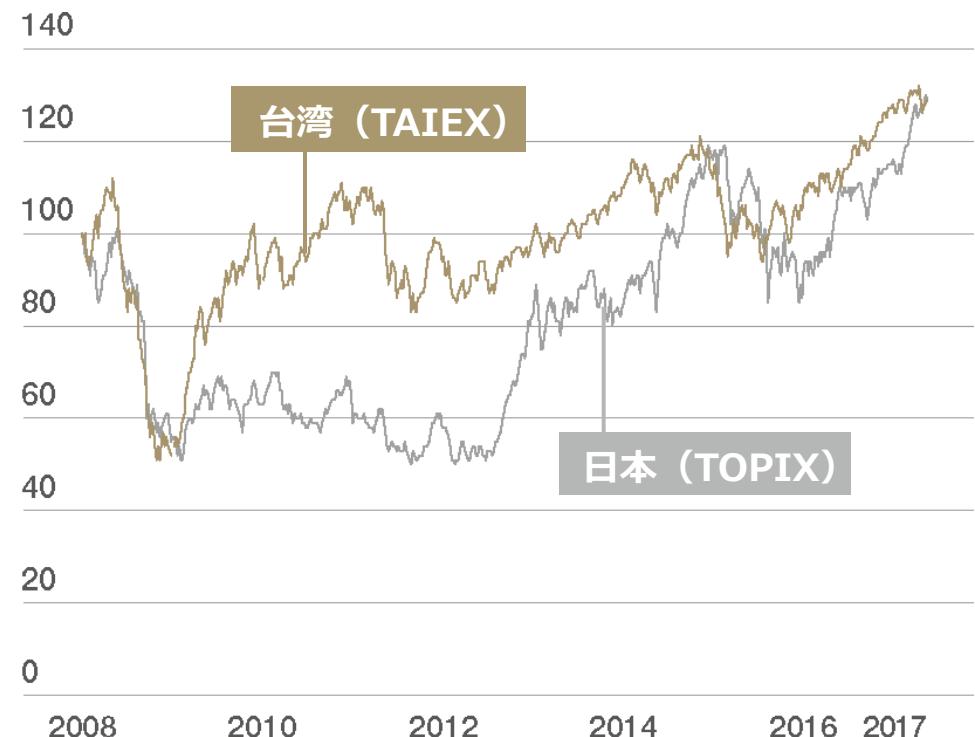
4 台湾証券取引所について | 取引所の特徴・強み |

- ① アジアを代表する規模
- ② 十分な流動性
- ③ 合理的な価格形成
- ④ 上場企業の高い配当性向

4 台湾証券取引所について | 長期の株価推移 |

- リーマンショック以降、他のアジア市場に先駆けて回復
- IT業界における在庫調整、地政学的リスクなどを織り込み、弱含んでいたが、2016年から上昇基調に

台湾 (TAIEX) と日本 (TOPIX) の株価指数の推移



(注) 比較しやすいように指数化しています

出所 : Bloombergよりバリュークリエイト作成

4 台湾証券取引所について | 為替レート |

- 1台湾ドル=約3.8円
- 台湾ドルは、米ドルに対して、安定した推移
- 2016年末から円に対して切り上げ（円安傾向）



4 台湾証券取引所について | 投資するには① |

台湾株・投資信託の購入方法

- 個別株式投資：アジア株式のパイオニア、アイザワ証券にて取引が可能です。

アイザワ証券コールセンター **0120-311-434**

ウェブサイト：<http://www.aizawa.co.jp/>

- 投資信託：台湾株式を対象とした投資信託を購入することができます。

少額から台湾企業への投資が可能です。

ノムラ・アジア・シリーズ - ノムラ・台湾・フォーカス

(運用：野村アセットマネジメント/販売：野村證券)

グローバル・台湾株式ファンド

(運用：三井住友アセットマネジメント/販売：ゆうちょ銀行)

ETF・先物の購入方法

- ETF：台湾株式で構成される指数に連動する海外上場ETFの購入が可能です。
iシェアーズMSCI台湾ETF：マネックス証券、SBI証券、楽天証券にて購入できます。
- 先物：台湾を代表する株価指数である台湾加権指数（TAIEX）は大阪証券取引所に上場しており、先物取引が可能です。
少額の資金から取引を始めることができます。
円建てで取引が可能です。

4 台湾証券取引所について | 主な情報の取り方 |

■ 台湾証券取引所のHP

<http://www.twse.com.tw/jp/>

台湾市場の最新情報と上場商品（株式、ETF、台湾預託証券、ワント）の情報を掲載しています。

■ 日経新聞 朝刊 マーケット総合1

■ 様々な書籍

例:台湾のことがマンガで3時間でわかる本



ありがとうございました！

本資料は投資勧誘を目的に作成したものではありません。
投資の最終決定はご自身で判断なさるようにお願いいたします。